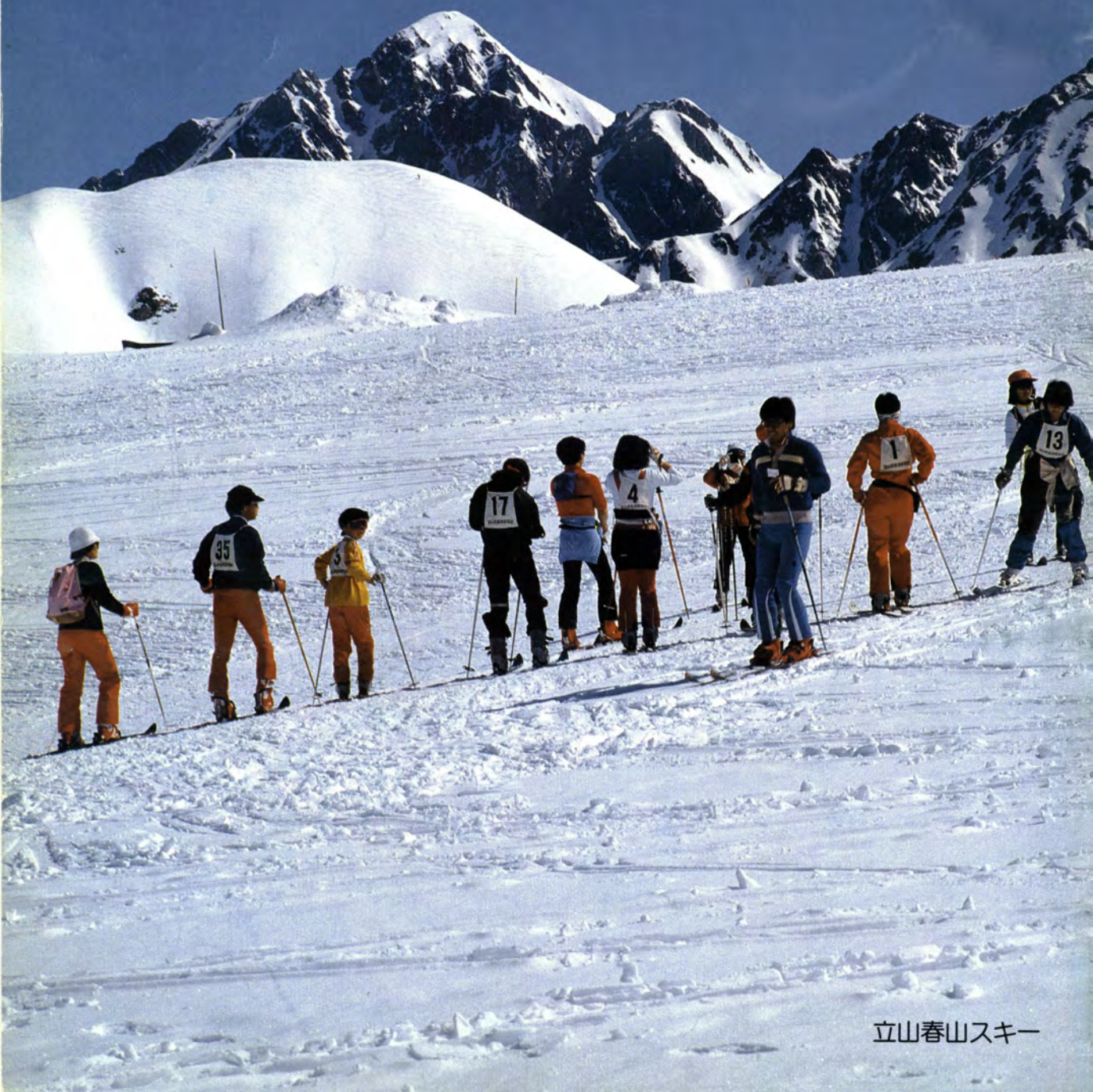




1985/6 NO. 197



立山春山スキー



〈人〉の属す 一つの〈国〉を…

木崎さと子

先般、朝日新聞社の方と富山まで同道する機会があった。

大新聞の、それもヴェテランの海外報道員であった方だから飛行機の中のほんの短い時間でも教わることは多い。こういう機会に恵まれるのも小説を書く身の一徳、と耳学問に励もうと喜んだのだが、逆に満州での終戦体験など「取材」されて、そうなるとこちらは幼い頃の記憶はあやふやもいところ。大切な体験をなげもつと確かめておかないか、と叱られているようでもあり、自分の怠惰も反省されて小さくなってしまった。

それが富山空港に降りたち、市内まで車に乗る段になると、形勢逆転。海外報道のヴェテラン氏も、富山は二十年前に一回通ったことがあるだけ、という。それなら、と知ったかぶりを始めた私の、舌ったらずの「お国自慢」を、初老の運転手さんは片腹痛く聴いていたらしいが、「この辺にカラクリ峠とかいうのがあるでしょう」という。朝日「氏の質問に、私が、ええ、ええ、石川県との境に、などと応えるのを聞くに及び、たまり兼ねて、カラクリやない、クリカラや、と大声を上げた。

それからは運転手さんの方言による正調お国自慢で、偽富山人はたちまち顔色を失ったが、しかし、それでも…、成長期の八年間は大きい、とつくづく思う。

ただ、その八年間に私が知ったことやまは、高岡市だけだった。ことごとくだから、自分の身辺を越えて富山県全体を一つの視野に捕えることなど考えもしなかった。身辺を越えるのなら、

遠くヨーロッパか、いっそ天界を飛翔したい空想好きの少女だったのだ。

天界はともかく、ヨーロッパは十数年かけてフランスで暮したり旅行して廻ったりで、一応は「知った」つもりになっている現在、私の内部のルネッサンヌめいて、富山県を知りたい、という思いがわいてくる。掌の上の劇場の、廻り舞台を見るように、つぶさに見透すことができたなら、と大それた望みがわくのは、結局、〈人〉の属す一つの〈国〉をすぐれた文学は全て捕え得ている、という実感からくるらしい。

…むろん、そんなことは、非才の私には出来っこない。仮に残された日々を富山に住んだところで果せない夢である。しかし、夢みるのがレゾン・デートルであるのかも知れない人間にとって、夢の触手を伸ばす対象が現実にはいるのは、いいことであるに違いないのだ。

(第92回芥川賞作家
「県イメーজディレクター」)



暮らしを水害から守れ!

神通川堤防で水防演習



▲枠入れ工

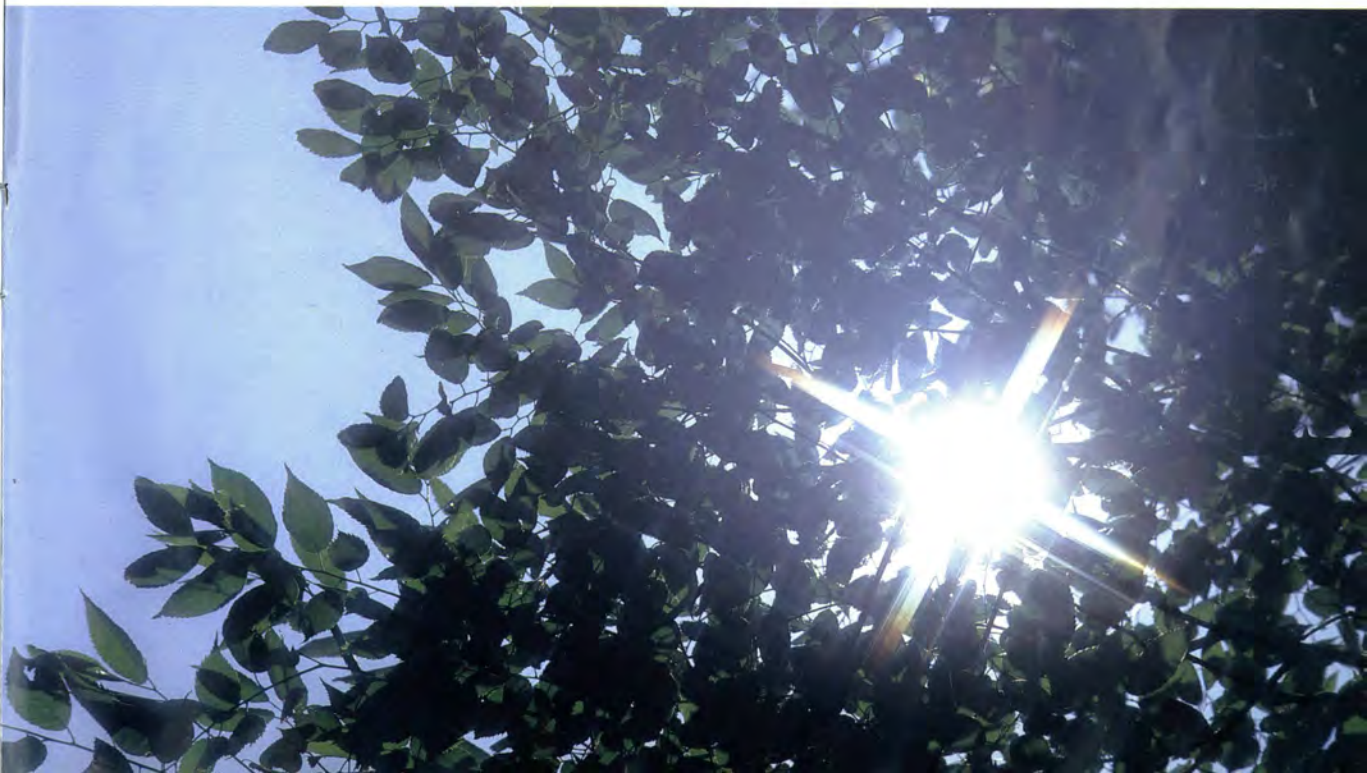
梅雨期をひかえた五月十九日、富山市の神通川右岸河川公園で水防演習が行われました。

富山県の河川は、急峻な山岳地帯を流れ下る全国でも有数の急流となっています。河川は、私たちの暮らしに恵みとやすらぎを与えてくれる反面、大雨や融雪などによって洪水や氾濫を起し、有史以来、数々の悲惨な被害をもたらしてきました。

県土を水害から守り、県土の保全と生活の安定を図るために各地で防災工事が実施されていますが、万一の場合に備えての水防演習もまた大変重要な防災活動です。

この日、国、県、市町村から約九百五十名の水防関係者が参加して、枠入れ工、土のう積み等の水防工法や情報の収集伝達など、本番さながらの演習が繰りひろげられました。

あなたの備えは、万全ですか。わたしたちも、日頃から自分の防災計画を立てておきたいものです。



21世紀を担う人材

— 第二回とやま賞の受賞者たち —



置県の日の五月九日、教育文化会館で、「とやま賞」の贈呈式が行われました。この「とやま賞」とは、富山県置県百年記念財団が、富山県の将来を担う有為な人材を育成しようと学術研究、発明、芸術文化、スポーツなどの分野において優れた業績をあげた富山県出身または県内在住の個人・団体に対し奨励金などを贈るものです。今回この「とやま賞」を受賞された方々(学術研究四個人、芸術文化一個人、スポーツ一個人)に今後の希望・抱負などについてお話をうかがいました。



いまのりこ 今西典子さん

(学術研究)

お茶の水大学文教育学部講師
東京都在住 富山市出身
S・26・6・7生

先生は、言語学を研究されているということですが？

今西 「言語学というのは、今いろんな分野が注目している領域です。例えば、現在、科学万博が開かれています。そこでは、ロボットが人間の言葉をしゃべってですね。しゃべるといことは、言葉がいくつかつながっ

ているということ。文章

だと一つの文が終わると、次から『それ』とか『これ』とかいう形で前の言葉を受けますね。

人は、『それ』とか『これ』の示す内容を瞬時に理解するわけですが、これを機械に行わせるには、とても複雑なプロセスが必要となるわけです。機械はまず『それ』、『これ』といった言葉を信号として受けとり、一旦、前の文へ返し、次にその信号の示す意味を探すとということになります。

この分野が私の研究テーマです。『そうするとこの研究のもた

らす意義は？

今西 「私は、この分野の研究を日本語と英語、それぞれに行っているわけですが、この二か国語で研究が進めば、応用によって機械による自動翻訳、自動通訳が十分可能になると思っています。」

言葉の国境を越えることができるということですね。

今西 「はい、でもそれは、まだずっと先のことで、自動通訳、自動翻訳が実現されるよう、私もずっと今の研究を続けていきたいと思っています。」

▼今西典子さん



たかはたひろき 高畑廣紀さん

(学術研究)

富山医科薬科大学薬学部助手、小杉町在住、S・24・1・31生

先生は、大学では何について研究されているんですか？

高畑 「私が今すすめている研究は、原素の特性についてで原素といっても酸素とかちっ素のようには大量に存在しているものではなく、全地球的にみると微量な全属原素、その金属原素の特性を生かして、社会に有用な物質を合成する基本的方法についての研究を続けているわけです。」



▲高畑廣紀さん

試験・研究機
関の整備をす
ずめています
ね。いいこと
だと思えます
ただ、これら
の研究機関に
おいても、今
後はより業界
・学界に即応
した現実的
というか実態的
というかそん
な性格付けが
もつともっと
必要になって
くると思いま
すね。」

平山

ひらやま
みのる
実さん
(学術研究)

富山大学理学部助教、八尾町在住 S・16・7・22生
今回の賞の推せん理由に、「素粒子物理学や物性物理学の基本理論である場の量子論に関

それが今回この賞を受ける理由になったと聞いています。」

——社会に有用なものとは？

高畑「最も簡単に表現すれば、それは『薬』です。でもそれは研究の最終目標として、私が今行っているのは、この最終目標の基礎となるような基本的な方法論についての研究です。もち

ろん最終的には、今の研究の成果、つまり金属元素の特性を生かすという方法で有用物・薬を作り出したいですね。」

富山県は、昔から薬のとなまと言われてますが。

高畑「そうですね、県の方でも今さかんにバイオテックの研究とか、衛生研究所や薬事研究所などの

究を続けています。自分で新種

とわかるものには名前をつけ発表します。また自分で整理のつかないものについては標本化して、未来の研究者のために残しておきます。」



▼平山 実さん

する研究」とありますが、これ
は？
平山「簡単にいいますと、よく分子、原子、陽子、中性子とか、中学高校で習いますね、それよりももっとミクロの世界の研究になるわけです。そのミクロの世界の法則を研究する一つのつの方法が場の量子論と言われるものです。」
それはどうやって研究する
平山「私が行っているのは、物理学における場の量子論なわけ
らですか？
平山「私は、もつばらそれを理論によって行っています。目で見るということは困難に近いですからね。単純化したモデルで理論構成し、それを複雑なものへ発展させていきます。」
——それでは今後の研究方向としては？
平山「私が行っているのは、物理学における場の量子論なわけ

——それでは今後の研究方向としては、どのような事を？
布村「これまでどおりこれらの動物の分類を進めるほかに、動物相の調査、つまり動物の種類による分布範囲や数の多少を調査すること、またそのような動物相が作られる原因を調べてみたいと思っています。とりわけ富山湾についてはぜひとも手懸けたいですね。」

科学文化センターにお勤めですと子供たちに接する機会が多いと思いますが。
布村「そうですね、富山は自然に恵まれているせいもあって、動植物に関心をもつ子供たちが大勢います。ですが大人になるにつれてその関心がだんだん薄れていきます。子供たちには、ずっと虫や草花に興味を持ちつづけてもらいたいですね。そのためにも、今ある豊かな自然を大切に残してほしいと思います。」

堀

ほり
まさこ
正文さん
(芸術文化)

NHK交響楽団第一コンサートマスター 東京都出身 S・24・6・29生
堀さんが、音楽の方へ進まれたきっかけというのは？
堀「母が琴をやっていたので、私も最初は邦楽を習いました。それが途中でバイオリンに変わったわけです。」
——バイオリンと言いますと昨年ルイ・シェポア国際音楽コンクールの審査員をつとめられたとか？
堀「ええ、今年も九月に、西ドイツのフライブルクで開催されるバイオリンの国際コンクールに審査員として参加することにしています。」



▲布村 昇さん

分類的研究」とありますが？
布村「等脚目甲殻類というのはワラジムシやダンゴムシ、フナムシなどの仲間です。これらは生物学の中でも遅れている分野なのでこれらの分類を中心に研

平山「学生に学ばせたくても手近なところに文献が不足してますね。また、若くて優秀な方々に海外研究など機会を与えられるのはいいことなんです。その場合でも費用の持ち出し分が大いんです。若い研究者が研究しやすい環境の整備の必要性を感じます。」

布村 昇さん

(学術研究)

富山科学文化センター主任学芸員 富山県在住 S・23・11・27生

——布村さんの受賞の推せん理由の中に「等脚目甲殻類の系統



富山の音楽は？

堀「富山は音楽活動が活発だとは言えません。音楽活動をする人がまだまだ少ないですね。もともと増えてほしいと思います。その意味で富山には私が講師をしている桐朋学園大の付属機関として設けられている音楽教室の分室もありますし、洗足学園とか呉羽高校に音楽のコースが開設されているのはたいへん喜ばしいことですね。」

出口達也さん

(スポーツ)

筑波大学体育専門学群研究生、茨城県在住 小杉町出身 S・37・4・21生

堀「そうですね、これまでどおり富山のアマチュア合奏団と共に

演ずる機会をもつていきたいですね。また、富山県出身の実際に活躍されている演奏家の方々とチームを組んで演奏活動ができればいいですね、きっと楽しいものになると思います。」

▼出口達也さん



勝されたということですが、出口「はい、そのほか、今年二月のイタリア国際柔道大会でも団体優勝しました。」

九月の世界選手権(ソウル)に出場できるかもしれません。」

出口「ええ、将来は富山に戻って、教育か何かの形で後輩の指導に当たりたいと思います。そのため、大学で指導者として必要な指導学、コーチ学、運動方法学などを学んでいます。とにかく、今は、大会で少しでも良い成績を残すことができるよう頑張るのみです。」

今回、この「とやま賞」を受賞された六名の方々からそれぞれ、研究室や自宅で、または電話でお話をうかがいましたが、その言葉の端々に、また熱心に話される瞳の奥に、明日の富山を担い、さらに、明日の世界に羽ばたこうとする精気が強くみなぎっていると感じました。

です。

シリーズ 成人病の予防(1)

老年期の痴呆について

年をとると誰にでも、老化現象が起きてきます。髪が白くなり、皮膚に皺がよるように、脳細胞にも老化が起こってきます。メガネを置き忘れたり、人の名前が出てこなかったり、といった物忘れの頻度が多くなる。このような現象は生理的な老化現象の一つです。

ところが老化現象と違って、病気で起きてくる物忘れがあります。

病気が原因の痴呆

初めは物忘れが中心ですが、次第に進行し、簡単な暗算ができない、物事の判断ができない、時間・場所の見当がつかないといった症状が現われ、日常生活に支障をきたしてきます。

このように、一旦、獲得され

た知能が一般的に低下した状態を痴呆といいます。なんらかの原因(例えば頭部外傷、脳炎、梅毒など)により脳の神経細胞が広範に障害をうけると痴呆が起こってきます。

老年期の痴呆で多いものは、「脳血管性痴呆」と「老年痴呆」の二つです。

脳血管性障害による痴呆は、動脈硬化によるもので、知らないうちに、ジワジワと血管がつまり(脳梗塞)、脳の神経細胞は栄養や酸素を受けることができず、痴呆が起きてくる訳です。

老年痴呆について原因は、はっきりしていませんが、脳の神経細胞が広範に消滅していく病気で

日本では、老人の痴呆の半数以上は脳血管障害によるもので

三割位が老年痴呆といわれています。

痴呆の治療

痴呆の治療ですが、早く手当をすることによって治癒するものがあります。

また、原因となる疾患、例えば脳動脈硬化症のように、治療によって痴呆状態を改善したり進行停止が期待できるものも多くあります。周囲の人々の対応の仕方によっても、老人の行動や情緒が随分と改善されること

痴呆の予防

痴呆の予防ですが脳血管障害による痴呆の予防は、成人病の予防に通じますから、若い時から、塩分をひかえる、バランスのとれた食生活に留意する、適度な運動、肥満を防ぐといった事や高血圧のコントロールが大切です。

老年痴呆は、原因が不明なため明確な予防対策は今のところありません。

しかし、体の健康とか、心にかりを持った生活を続けることは大切なことです。

富山県では、お年寄りのための心の健康相談の窓口として、保健所や精神衛生センターで定期的に相談日を設けています。どうぞお気軽にご利用ください。



ふれあう心のなかに

青少年のボランティア活動

近年、青少年の社会意識の低下が問題とされ、同時に社会参加促進の必要性が求められています。

県でも「高校生等ボランティア養成講座」を開設するなどして、青少年の社会参加を促進してきています。

そこで、実際に社会参加活動、ボランティア活動を行っている高校生から、活動して思ったこと、感じていることについて話してもらいました。

今回、協力していただいたのは、県立桜井高校と富山女子高校の生徒のみなさんです。

桜井高校家庭クラブ

桜井高校の家庭クラブでは、家庭科で学習した知識や技術を実生活に生かし、地域社会の家庭生活の改善、向上に役立たせるため黒部学園や新川ヴィーラを訪問したり、空きビンのリサイクル運動などを行っています。

施設を訪問して

私たちの家庭クラブでは黒部学園や新川ヴィーラの施設を訪問しています。初めて黒部学園に行ったときは、はつきり言って不安でいっぱいでした。重度の障害児の部屋へ案内されたときなんか怖い感じさえました。でも後



▲今日は、たくさんあるなあ

富山女子高校

J・R・C部

富山女子高校J・R・C部では、街頭での交通遺児育英募金の活動や、日赤の乳児院の訪問、シルバーホームの訪問活動をはじめ学校内での自主的な清掃活動、バスデーカードの配付など各種活動を行っています。

街頭募金活動

五月の連休に街頭募金活動を行ったのですが初めての人にとっては、やってみる前はやっぱりはずかしいという気持ちがあったようです。でも実際にやってみるとそれ程でもなかったようで今後も参加していきたいと言っています。

募金活動を何度もやっていると、いろんな事がありました。よっぽばいにかまされたことや「何でこんな事しとるが」とか言われたこともあります。それでも「くろうさま、頑張ってください」と温かく声を掛けてくれる方もおられます。とっても嬉しいですね。

からリトミック運動を手伝ったとき、リトミックというのは、

音楽に合わせて体を動かす機能訓練の一つなんです。このときは、子供たちがすごく無邪気てかわいくてこれまでの気持ちが一週に変わりました。この後本当に子供たちと仲良くなれました。

里孫になって

桜井高校 吉原 久恵

私が里孫になったのは高校一年生のときでした。友達から誘われて、「おばあちゃんとは暮しているけど、おじいちゃんとは話したこともないなあ。」などという軽い気持ちでした。でも、最初の希望はおばあちゃんです。やはり初めからおじいちゃんでは何か不安があったからです。しかし、希望に反して「山田さん」というおじいちゃんでした。それに、山田さんは車椅子に乗っておられたので、私の不安は一層増しました。でも予想とは違って、おじいちゃんはとっても気さくな人でした。最

初私がかなか話しかけられないでいると、いろいろ話しかけられるようになり、最初の不安はどんどん飛んでいきました。それがおじいちゃんはアイドルの歌がとっても好きでテープをたくさん持っています。その他にも、ちぎり絵をしたり、ピースの絵や七宝焼き、園芸など趣味は多彩です。

新川ヴィーラへは家庭クラブで作ったおむつや、おはぎ、マドレーヌなどの食物を持って行きます。行くとおじいちゃんやおばあちゃんは、とっても喜んでくれます。初めて行ったのに泣いて喜んでくれたおばあちゃん



▼おばあちゃん元気でね。

バスデーカード

私たち高校生も満十六歳になると献血できるんですね。そこで、十六歳の誕生日にそれぞれバスデーカードを贈って、献血ができることをみんなに知らせることにしているんです。

ボランティアとは

私たちは、福祉施設の訪問や、募金活動などを行っています。これもボランティアの一つだと思います。でも、これだけがボランティアじゃないと活動をしていて思うようになってきました。もっと身近に、自分たちのできることがたくさんあると思います。道に落ちている空き缶

前に、まず自分の身の回りの小さな事、強制されずに自分の家でのことから、学校、地域へと活動の場を広げていければいいと思います。

今回紹介したほかに、県内には、若者たちのボランティアや、社会参加活動を実践している団体、グループが多数あります。

県では、今後ともこのような活動を一層推進していくため、若者たち自らが、社会の一員としての自覚と連帯感を持ち、また自己形成に努めていくよう様々なジュニアリーダーを育成する機会を提供していくことにしています。



▲交通遺児育英募金にご協力をお願いします。

空きビンのリサイクル

この運動は黒部市や宇奈月町の婦人団体が推進しているものなんですけれど、私たちも一緒にやらせてもらっています。高校の前に回収用のドラム缶を設置して

もいます。この訪問をきっかけにヴィーラの里孫になったクラブ員もいます。

あります。ゴミの日にはみんなで空きビンを選別します。

それから昨年、樺平で空き缶を持ち帰り運動を手伝ったんですが、その時、推進委員の方々の運動に対する熱意、そして心の広さ優しさに触れました。そして、これが本当のボランティア精神なんだと思いました。

TOYAMA JUST NOW

夏一歩手前、 ウインドセーリング

きらめく波しぶきの中をセーリングボードが駆け抜けてゆく。一九七〇年アメリカで考案され、カリフォルニアの海から、急速に世界に広まり、今、富山の海にも、色鮮やかなセールの花が開いている。

夏を待ちわびた富山のヤングエイジが、水の温みはじめた今、ボードを車に積みいっせいに海に向かう。初夏の日差しを浴び、小麦色の肌に心地よい風を受けながら思い思いにボードを滑らせてゆく。

ウインドセーリングは、気軽に楽しめるスポーツだ。だが、やはり大自然が相手、どんな不測の事態が起きるかわからない。実際に、風に流され行方不明になった例もある。今年には、こんな事故・トラブルが無いことを願いたい。

海は、あなとりさえしなければ、誰もが安全に楽しく遊べる最高のレジャーゾーンだ。

見た聞いた 私の県政ルポ

野菜花き試験場

野菜花き試験場 を見学して

私の県政ルポ、今回は、砺波市にお住いの高倉光代さんに県野菜花き試験場をルポしていただきました。

同試験場では、チューリップをはじめとした花きや野菜などの品種改良、病虫害の駆除法など各種の試験や研究をすすめています。



▶チューリップの水耕栽培は花が終わった後も続けられています



▲野菜花き試験場

「砺波平野は、みどりがきれいで、杉の木がたくさんあり、庄川がとてもいいです。」と、川田場長が言われました。私も同じ気持ちを持っておりました。しかし、チューリップの生産が一位なのに、各家庭には、及んでいない。とも言われ残念な気がします。

ところで、見学日は、あいにく、チューリップは終わってしまいました。しかし花き試験場らしく、ありましたよ、すてきな花が、クリサンセマムの一種で、黄色のマルチコート、白色のパルドサム。どちらも菊の仲間だそうですけど正面に二段になって春らしく、軽やかに咲いてい

てまるでジュータンの様でした。前庭の方には、忘れな草がベコニアと行儀よく、並んでいて試験場の方々の人柄が出ていました。けしの赤い花やピンクの花が庭の一角を彩る様にあつてひとときわ印象的でした。

最近の住宅は、和風よりも洋風の方が増えてきていて床の間の空間が少なくなりつつあります。従って生け花の世界にも変化があるそうです。たとえば、けしの花など、赤から淡い色、ピンクやオレンジが好まれ洋間に合う様に生けるとか。我が家にも取り入れたいと思います。

チューリップは、単独でも美しい花なんですけど、白いかすみ草むらさきの忘れな草、ピンクのベコニア、コバルトブルーのアルメニアカム（ムスカリ）との

◀試験場の前庭で



▶場長から説明を聞く



組合わせは、花壇で最高のわき役を、演じてくれると感じました。

昨年度のハイドロカルチャーの失敗の件、ちゃんとうかがいました。①春の温度が低すぎた②夏が短かくて夏の太陽があたらなかった③注文が多すぎて冷蔵庫の狭い所に詰め込んだため④古い冷蔵庫は空気を通るので新調して、完全密閉の状態にしたのが原因。空気は通った方がよいのです。場長は、「今年は、だいじょうぶですよ。任せて下さい」と言っておられました。

私事ですが、花が大好きで、小学生の頃から朝顔、ひまわり、けいとう、ホウセンカと草花を植えておりました。実家の父も庭木を大切にしており、我が家にも狭いながらもそれなりにみどりがあります。チューリップも、

従来のもとの、新品種の「黄小町」「紫水晶」を選び植えています。チューリップの新品種誕生というのは簡単に行われると思っていました。しかし違うんです。

ね。「十年ですよ。」と場長の言葉に驚きました。交配と実生養成花ふんを交配させて種をとるんです。それを蒔いて、一年目で、玉ねぎやラッキョの植える時の苗みたいな大きさになるんです。それから六年の年月が過ぎて初めて花が咲くんですね。しかしそれで発表というのではなく「優良育成系統の選抜」をし花が咲いて球根が増えてそれを毎年植えて四年目で、やっと新品種決定となるんです。交配から十年目。子育ても大変なんですけど、チューリップの品種改良の事業も劣らない程に大切な事だなあと感じ、素晴らしい事を、教えてもらいこの見学をさせていただいた事に、感謝しています。

レポーター 高倉光代



県広報課では、この「私の県政ルポ」のコーナーに参加・協力して下さるレポーターを募集しています。

応募の資格は性別・年齢・職業を問いません。個人・グループでもかまいません。県政に対する率直な意見・感想を語っていただける方の応募を心からお待ちしております。

▼応募要領
応募は葉書または電話で

表
富山市新総曲輪 一番七号
富山県知事公室広報課
「私の県政ルポ」係宛

裏
見たい施設名など
氏名
住所
連絡先(電話番号)
性別・年齢・職業
(注) グループの場合は代表者の名でお願ひします。

▼電話での応募および問い合わせ

県広報課 ☎(〇七六四)三二一四一一 (内三二八)

ワサビ

アブラナ科の多年草、日本原産で山あいのせせらぎに自生する。根茎に上品な辛味があり、香辛料として刺身、そばなどによく用いられている。

県内でも、昔はよく各河川の沢筋に自生のものが見られたが、現在では、もっぱら清流にワサビ田を作って栽培するものがほとんどある。県内の産地としては、五箇山地方や黒部川扇状地の湧水地域が有名である。

とやま旬の味

ワサビは、晩春に白い小さな花を咲かせる。水温摂氏九〜十二度の冷たい清流の中で育つ姿はいじらしくもある。

ワサビは、根茎をおろし金でゆっくりとすりおろすと辛味が増す。この辛味は、ワサビの中のシニグリンといわれる配糖体が、酵素によって分解され、ほかに二つ三つの物質が混ざってカラシ油ができるからだという。



すりおろしたワサビは、刺身やすし、そばなどの日本人の好む料理によく合う。少量のワサビでも、それを添えることによって食物全体の味がひきしまる。隠しワサビという言葉もあるくらいだ。

ワサビは、根茎を香辛料としてだけ利用するものではない。茎や葉をおひたしやあえものにするのもピリッとした辛味があつておいしい。適当な大きさに切つて、ざるなどにひろげ、熱湯をまんべんなくかける。これがワサビの辛味をひきたたせる秘訣である。

安くて使いやすい粉ワサビも市販されているけれど野趣に欠ける。やっぱり本物を味わいたい。

大山町白樺平で森林浴

大自然を満喫しよう！。樹木が発散する芳香性物質フィトンチッドが健康に良いと最近静かなブームをよんでいる森林浴に格好の場所、白樺平。亀谷温泉をぬけ、有峰林道亀谷検問所の手前から北へ原へ亀谷線林道を進むと約二キロメートルの所にあります。

緑の中に白樺の白い木肌が映えて、美しく、新鮮な空気を胸一杯吸って歩けば、健康的な気分を味わえます。

この白樺は、自生林として生活環境保全林に指定されており、標高五五〇〜六〇〇に自生しているのは珍しいとのことです。

まちからむらから

また、この白樺平から極楽坂山、ゴンドラ山頂駅をぬけ、大品山まで約五キロの大山山・白樺平自然歩道が整備されており、家族連れやカップルで、雄大な自然の美しさを満喫しながら一日ゆっくりとトレッキングを楽しめます。



▲大品山・白樺平自然歩道



くらしの相談室

美しくなるための美容サービスには一考を

最近、若い女性の美容に関する相談が多く寄せられるようになりました。このほとんどは美しくなりたいと願うあまり広告で知った美容教室での美容サービスや紹介、路上のキヤッチセールスによる健康食品の購入等で、いずれの場合も高額な契約をしたが身体に異常が出てきたのでやめたいというものです。その事例をみてみると

●週間誌の広告をみて

女性週間誌の広告をみて永久脱毛ができることを知り、電話無料カウンセリングで、「一度ご来店くださいますと皮膚のチェックをしてあげます。」と誘われ、店にいったところ「ムダ毛を根本（毛乳頭）から処理すれば二度と生えてこない永久脱毛ができます。多少の痛みはありますがたいしたことはないですよ。」とのことだったので、五千円を内金として契約してきました。そのあと一度やめようとことわりの電話をしましたが押しさらされてしまい、会員料五万円と腋下、ひざ下の脱毛回数券百四十三枚分九十万円、合計九十五万円を現金で支払ったという事です。その後、八回の脱毛施術を受けましたが、どう処置されているかわからないし、痛みに効果がみられないので止めたいがどうしたらよいでしょうか。

●一枚のちらし広告で

新聞に入ったちらし広告にそう身美容教室があるのを見て、日頃から太りぎみなので四カ月コース八十一万円、クレジット契約で一〇七万円

の契約をしました。一カ月程続けたところ健康状態が悪くなったので止めたいと申し入れたが受けつけてもらえません。やせるための健康食品もたくさんもらっているがどうしたらよいでしょうか。

●路上でキヤッチされて

通勤の帰途、駅の地下道で声をかけられ、「これを飲むと皮膚がきれいになるし、スマートにやせますよ。」といわれ、一年分二十六万九千円のところをクレジットで三十二万五千円の契約をしました。また、健康食品を飲んだところ湿疹がでたり吐気があったので解約したいのですが。

これらのことから考えられる問題は、サービスに関する費用が前納させる仕組みになっていることや、一年分の健康食品を一度に購入することなどがあげられます。消費者の立場としては、広告をみて本当に必要なのかどうか、どうしても必要な場合は医師に相談してから決める、また、講入や契約にあたっては書類を十分読んで納得してからサインす



ることが必要です。美しさは健康であることが第一、そのためには十分な栄養や睡眠をとり、適度な運動をとるよう心がけることが大切です。
(消費生活センター)

4月16日～5月15日

4月16日

☒大空にこいのぼり舞う

長島副知事と富山市内の保育園(桜谷保育園、のぞみ保育園)の園児らが、こいのぼりを揚げました。この後、「こいのぼりの歌」を歌ったり、花の種子を結んだ風船を大空に飛ばしました。

この花の種子も子供たちの小さな夢もどこかで大きく花を咲かせてほしいものです。



▲プロ野球選手にもチューリップをプレゼント

4月19日

☒花と緑の県づくり

苗木街頭配付

県土を花と緑で包もうと緑化週間の初日、富山西武前で「県民一人一本植樹」をスローガンにヒラトツツジの苗木 2,500本が無償配付されました。

配布が始まった午前10時は、苗木を受けとろうと長蛇の列ができ、副知事や県土緑化関係者から約50軒に育った苗木や花の種が配られました。

☒富山学園竣工

富山市針日にある富山学園(教護院)の本館及び家族面会室・宿舎の竣工式が行われました。

鉄筋コンクリート二階建の本館には、木工や農耕作業などを通じ生産の喜びや働く習慣を身につけるための職業指導室をはじめ音楽室、理科室、適正な指導を施すためのカウンセリング室などが設けられています。

教護院は、不良行為をしたり、またはおそれのある児童を入院のうえ教護する施設です。このような施設が不要となるような社会を、私たちは築いてゆく必要があります。

4月24日

☒チューリップ・

キャンペーン大成功

県では、「特産王国とやま」からのチューリップ・メッセージとして、チューリップ・キャンペーンを東京で実施しました。4月24日のチューリップ・プレゼント・デーには、有楽町マリオン広場でのデコレーションの設置や、キャンペーンガールによる切花15,000本の配付が行われました。

また、巨人・中日のナイター戦でにぎわう後楽園球場ではミスチューリップらによるチューリップ切花20,000本が配られ、チューリップとやまを大いにアピールしました。

4月25日

☒育てよう小さな芽から

大きな緑

福光町小院瀬見地内(自然休養村内)で第36回富山県植樹祭が行われました。

近年の森林、林業をとりまく情勢は、木材価格の低迷、林業経営費の高騰などにより厳しいものがあります。しかし、緑に対する関心は年々高まっています。今年も国際森

▶県政バス教室 スポーツバスのり



▲友好港提携の調印

林年でもあり、県でも「富山県グリーンプラン」をまとめました。この植樹祭を契機によりいっそう緑の県づくりをすすめていきましょう。(グリーンプランについては、5月号をご覧ください。)

4月28・29日

☒IYY10,000キロ歩行

キャンペーン

青年の自主的な参加による美化活動、街頭宣伝活動などを通して、IYY(国際青年年)をPRしました。



◀ゴミを拾いながら歩行を続ける

5月1日

☒県政バス教室スタート

今年も県政バス教室が始まりました。初日にはバス3台が運行し、143名が参加しました。この県政バス教室には、今年から新たに森林浴コース(期間中4台)も設けられました。

県政バス教室への申し込みや問い合わせは各地区の県民相談室で行っています。また、夏休みに運行する県政親子バス教室の申し込みは6月25日から受け付けますのでご利用ください。

5月7～13日

☒日中友好富山県民の翼

昨年友好県省の締結をした中国遼寧省へ親善訪問しました。

団員163名は、一週間にわたって

大連、瀋陽、北京などの主要都市を視察し、各地で交流を深めました。

また8日には、伏木富山港と中国遼寧省の大連港との友好港提携の調印式が、行われました。この友好港提携で、今後、港湾技術者・研修生の派遣、使節団の訪問など相互交流が行われ友好親善が一層充実することとなります。

5月9日

☒「とやま賞」贈呈式

第二回とやま賞の贈呈式が行われました(詳しくは本文2ページをご覧ください)。

☒私も一日保母さんに

児童福祉週間(5月5日～11日)にちなんで一日園長、一日保母・指導員が行われました。これは、県民の皆さんに実際の保育行政を体験していただき、児童福祉に対する理解を深めてもらおうと実施されたものです。

一日園長、一日保母・指導員となられた11名の方々は、皆さん異口同音に「子供の世話、指導を続けるのって本当にたいへん難しいですね。」と話しておられました。

▶ヒラトツツジの苗木が配られました。



情報 スクランブル

募集

■時代にマッチした「アイデア農業」
県では、農業者、農業関係者などから、創意工夫に満ちたユニークな農業生産・農業経営の事例等を募集する。これぞ「アイデア農業」と思われるものの応募を。

▼募集期間
七月一日から八月三十一日まで
▼応募・問い合わせ
県庁農政課「アイデア農業」係
(〒九三〇) 富山市新総曲輪一番七号
☎〇七六四一三一四一一
内線五五五)へ。なお、応募は、四百字詰め原稿用紙二枚以内で。

学 ぶ

真夏の風物詩
県民大学校夏季講座
真夏の風物詩として広く県民の皆さんに親しまれてきた県民大学校夏季講座が今年も開催される。
▼申し込み 県生涯学習センター
☎七四四一六三五
高岡市教委社会教育課
☎七六二一〇二五六
なお、定員になりしだい締め切るので、申し込みは早めに。

前期(富山会場)		後期(高岡会場)	
とき	(夕の部)PM6:00~7:30 (朝の部)AM6:30~8:00	とき	(夕の部)PM6:00~7:00 (朝の部)AM6:30~8:00
ところ	富山県教育文化会館ホール	ところ	高岡市民会館ホール
7月/日	講師・演題	7-8月/日	講師・演題
17(水)夕	牧野 昇 「技術革新」	26(金)夕	太田 治子 「母の手」
18(木)朝	色川 大吉 「日本史の七不思議」	27(土)夕	磯村 尚徳 「世界と日本」
19(金)朝	寺内 大吉 「生きざまの哲学」	29(月)夕	釜本 邦茂 「私のサッカー人生」
20(土)朝	俵 孝太郎 「百年間の総理大臣」	30(火)夕	渡辺 文雄 「旅と味」
21(日)朝	花岡 大樹 「どう生きればよいか」	31(水)夕	館 龍一郎 「日本経済の現状と将来」
23(火)夕	曾野 綾子 「自己の発見」	1(木)夕	陳 舜臣 「歴史の出会い」

The 1st International Triennial of Poster in Toyama 1985/15.June-8.Sep.
第1回世界ポスタートリエンナーレトヤマ1985
6月15日~9月8日
県立近代美術館が世界各国に呼びかけた、日本初のポスター公募展、1,500点余の中から厳選された入選作品374点のほか、外国人作家7人を含む招待作家16人の作品78点を展示、世界のポスターデザインの現状と成果が概観できる。
●観覧料(常設展示入館料含む)

	一般	高校・大学生	小・中学生
金額	800(650)	600(450)	350(250)

()内は20人以上の団体料金

イメージアップ写真展
「とやまの光と色と心」
6月28日~7月1日
ふるさと「とやま」は四季折々に豊かな色彩を放ち、私たちを温かく包み込んでくれます。このふるさとをのすばらしさを再発見し、そこに住む私たち自身の心の色を見つめ直す公募写真による展覧会
県民会館二階ギャラリーC 入場…無料

見 る

6月街頭献血日程

日曜	場所	時間	日曜	場所	時間
8(日)	富山駅前	10:00~16:00	22(土)	富山駅前	10:00~16:00
8(日)	高岡駅前	10:00~15:30	22(土)	高岡駅前	10:00~15:30
9(日)	富山西武前	10:00~16:00	23(日)	小杉町バスコ前	10:00~15:30
13(木)	立山町役場前	10:00~15:30	24(月)	砺波市役所前	10:00~15:30
15(土)	魚津市サンプラザ前	10:00~15:30	27(木)	福野町役場前	10:00~15:30
15(土)	富山駅前	10:00~16:00	29(土)	富山駅前	10:00~16:00
16(日)	富山市中央通り前	10:00~16:00	29(土)	高岡駅前	10:00~15:30
18(火)	福光町健康増進センター前	10:00~15:30	30(日)	高岡駅前	10:00~15:30

消防設備士試験

▼試験の種類
甲種第一類から甲種第五類
乙種第一類から乙種第七類
▼願書の受付
六月十五日から六月二十日まで
富山市西田地方地町二丁目十三番一号 富山県防災センター内(財)
消防試験研究センター富山県支部へ
▼問い合わせ
消防試験研究センター富山支部
(☎七四九一五五五)、または県庁消防防災課まで

試 験

雪とつきあう100の知恵 とやまのくらし「アイデア」

初めて富山の冬を体験する転入者の方や新婚のカップル向けに、わかりやすい手引書を作るがそのアイデアを募集。内容は、雪とつきあう暮らしの知恵、富山の冬・雪についてのアドバイス、困り事の解決方法や、楽しい雪の利用法など。どんなアイデアが出るか楽しみだ。
▼募集期間 六月三十日まで(十一月発刊予定)
▼送り先・問い合わせ
県庁県民生活課「とやま冬のくらし」の係
アイデアは官製ハガキに簡単にまとめて。
採用分には完成した小冊子をプレゼントの予定。

機能充実 新装県民会館オープン

県民会館が、6月1日に新装オープン。これまでの設備に加え、新しい機能がもりだくさん。
3階には同時通訳設備を備え、国際会議もできるという特別会議室、1階には県民憩いの場として県民ロビーを新設。そのほか、美術館、ギャラリー等の機能も充実して、利用しやすく親しみやすくなっている。
生まれ変わった県民会館、一度利用してみたいかが。
●問い合わせ・申し込み 県民会館 ☎764-82-3111代

お願いします

■国勢調査
今年度は五年に一度の国勢調査の年です。大正九年に実施されて以来、今回で十四回を数えます。
国勢調査の結果は、国や県、市町村の行政施策の指針となり、また住宅・教育・福祉など私たちの身近な問題を考える基礎資料として広く活用されます。
十月一日の調査日には、調査員がお宅を訪問しますので、ご理解ご協力をお願いします。
■人口動態職業・産業調査にご協力を
厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。調査の対象者は、市町村役場に、出生、死亡、死産、結婚、離婚の各届書を出される方です。

各種相談窓口のご案内

■県政については
●県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111代 31-3131(県民電話)
●高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411
●魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311
●砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151

■消費生活については
●消費生活センター 富山市安住町7-48 ☎0764-33-8080 安住町第一生命ビル内 ☎0764-32-2949
●消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎0766-25-2777

■暴力・サラ金などについては
●困りごと相談所 警察本部防犯少年課 ☎0764-33-8080
●覚せい剤・サラ金相談 警察本部生活保安課 ☎0764-41-8904
●暴力団ゼロ110番 警察本部捜査第二課 ☎0764-42-0110
*このほか各警察署でも受け付けています。

広報媒体

テレビ広報
●北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30 「こんにちは富山県です」
●富山テレビ放送 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「110万人のひろば -クイズフォーカスイン-」

ラジオ広報
●FMとやま 「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでお届けします
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

新聞広報
●北日本、富山、読売、北陸中日 毎月第2土曜日 「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日 「みんなの県政」
●朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」

が、国勢調査の年だけはそこに職業名等を記入していただくことになっていきますので、ご協力ください。詳しくは、市町村の窓口で。
■「年金相談」の一時休止
事務所設備入れ替えのため、次の「年金相談」を一時休止します。
6月21日 魚津社会保険事務所
6月25日 富山社会保険事務所
6月26日 高岡社会保険事務所
それぞれ午後から休止しますのでご了承ください。

県政広報映画 イメージアップビデオ 完成



イメージアップビデオ「海の神話」海、そこに立山連峰が浮かぶ海、そこに人が生きる海、それは私たちの祭りとなる海と人と立山と、四季折々の姿を、鮮明な映像とクリアなサウンドで描く。

県政広報映画「とやまはいま」今、21世紀を目指して、新たな試みが始められている。生き生きと働く人々、意欲的な発展を続ける企業、この姿を通して社大な未来を追求する富山のいまを描く。(28分、16ミリ、ビデオも有)

●利用申込先 富山県知事公室広報課
〒930 富山市新総曲輪 1-7
☎0764-31-4111
富山県視聴覚ライブラリー
(富山県総合教育センター教育情報部視聴覚教育係)
〒930 富山市五福2228
☎0764-32-6420



知じさんへ

砺波市 東部小三年生
知じさん、お元気ですか。わたしたちは、東部小学校の三年生です。

知じさんは、わたしたちがえんそくで、けんちょうへいったときどうしていなかったのですか。きつと、おしごとがいそがしかったのだとおもいます。それから、知じさんにおねがいがあります。と山けんにも、デズニールランドみたいな、ゆうえんちをつくってください。それと、もう一つしつもんがあります。それは、けんちょうは知じさんがつくったのですか、かかったお金はいくらですか、おしえてください。
◎今の県庁が建ったのは、昭和十年、今からちょうど五十年前

富山の美しさをもう一度

富山市 林 はつ枝

ふとした機会に置県百年の記録を読ませて頂き、深く今昔の開きになつかしさと発展のすばらしさに感銘を受けました。が心に憂いたる事は、このせまい越中平野が道路と線路と核家族のため、田畑が埋め立てられ、家々が所狭しと立ち並び緑が視界より消えて、人々の心が砂漠のようになるおびがなくなっています。中央だけ美しく整えたとて、一步郊外に出れば電柱に大きく字が書かれその下には他の店の看板が並び立ち、やがて、風雨にさらされて、色あせ、すそ切

れし富山の行く末のように思えてなりません。ジュースの空き缶、ビン、パックが川、道路わき、田んぼに散乱して胸が痛みます。街並みはカラフルすぎる看板が目飛び込み、憩いを求めて出ていく散策も、目の疲れ、気疲れで出足がにぶりがちになるのは私だけではない様です。落ち着いた自然を求めて山野や川へと車を走らせますから、こっちもごみで荒され、果ては、山家の庭木、野菜まで持帰ると言う醜態です。

机の上ばかりで地域の美化を呼び掛けず、役所の方々もこうした末端の声を耳を傾けて頂きたいものです。私は二キロの道を通勤いたして居ります。空き缶を拾いながら行き、スーパーの袋に四杯どっしり、捨う所々の自販機の脇のかごに入れていきました。が、明日にはやっぱり投げ捨てです。農家の方々が腰をかめて拾っている姿に申訳なき一杯になります。

◎近年、生活水準が向上し、生活様式の変化に伴い、廃棄物の量の増大と種類が多様化し空き缶等のごみの散乱も目にあまるものがあります。県でも富山県県土美化推進県民会議や市町村と協力して「日本のきれいな県土」を目指し、美化推進運動を展開しています。

運動の推進にあたっては、「捨てる」拾う」の繰り返しでは抜本的な解決が望めないことから県民の美化モラルの形成が大切だと考え啓発活動に努めています。

なお、条例等による規制については、県でも屋外広告物条例が制定されています。空き缶条例(仮称)の制定については、条例等での規制よりも、むしろ県民の美化意識の向上が必要であるとの考えから、制定いたしていません。

県土美化については、今後とも皆様の協力をお願いします。

この「県民ひろば」は、あなたのコーナーです。県政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。投書は、県庁広報課「県民ひろば」の係へ、お気軽にごとせ。

6月号

もくじ

エッセー 木崎さと子	表2	私の県政ルポ 野菜花き試験場	12・13
クローズアップ		くらしの情報コーナー	14
神通川水防訓練	1	くらしの相談室	15
21世紀を担う人材(第二回とやま賞)	2~6	トピックス	16・17
シリーズ 成人病の予防	7	情報スクランブル	18・19
青少年のボランティア活動	8・9	県民ひろば	20
TOYAMA JUST NOW			
ウインドセーリング	10・11		

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

クリーン

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま

CLEAN TOYAMA

クリーンとやま